

所 報

◆昭和45年度予算内示額について

昭和45年度アジア経済研究所事業費補助金予算の内示総額は9億1359万1000円で、前年度予算額に比して1億1044万1000円（13.75%）の増加である。

◆海外客員研究員の受入れについて

本年度から発足した海外客員研究員受入事業により来日した客員研究員は、昭和45年2月17日現在下記の7人である。

◆在外職員の動き

〔赴任者〕

氏名	派遣地	課題名	出発月日
(海外調査員) 伊藤 禎一	バンコク	東南アジアの経済開発と海外民間資本	1月8日

国名	氏名	所属	課題名
韓国	裒 翰 慶 (Bai Han Kyung)	韓国経済人連合会 調査部長	韓国の工業化
インドネシア	Drs. Hariri Hady	経済企画庁局長 インドネシア大学副部長	インドネシアの新開発計画の諸問題
シンガポール	宋 明 順 (Sung Ming-Shuen)	南洋大学助教授	マレーシア・シンガポールの華僑
マレーシア	Dr. Kahar Bador	マラヤ大学助教授	ペラ州の指導者層の社会学的研究
インド	Dr. K. V. Kesavan	インド国際問題研究所 研究員	日本と東南アジア諸国との経済的関係
中華民国	涂 照 彦 (Twu Jaw-Yann)	東京大学研究生	台湾の工業化
オーストラリア	Peter Davld Drysdale	オーストラリア国立大学 助教授	日豪通商関係